

# FET TURBO TIMER

TB-206 AUTOMATIC

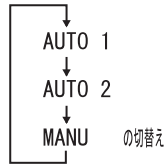
Right after removing your key, it Starts to operate for the protection of your turbo engine.

12V専用

オート機能はカリソ、ディーゼル、ターボ、ノンターボ全車対応可能

ゲーム機能搭載

SELECTスイッチ



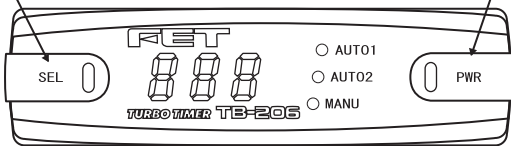
MANU時間の変更

【機能】

- AUTO 1 ... オートの上がり早い (10秒~4分、10秒単位)
- AUTO 2 ... オートの上がり遅い (10秒~4分、10秒単位)
- MANU ... 30秒、1分、2分...9分、10分、15分、20分

POWERスイッチ

電源のON-OFF



## トラブルシューティング

表示しない

- ① コネクトKITは合っていますか？
- ② 本体黒線 (ボディアース) は確実に車体金属部分に固定されていますか？

表示するがカウントダウンしない

- ① コネクトKITは合っていますか？  
テスターがあれば、コネクトKITの赤線が12V (常時電源線)、黄色が1G12V (イグニッション12V) になっているか確認下さい。
- ② 本体表事後 (5秒以内)、すぐにエンジンを切っていませんか？

安全機構 (セーフティ回路) が働かない

- ① Dレンジストッパー機構の場合 ... スターター線を接続していますか？  
... オートマチックですか？  
... 日産車以外ですか？
- ② サイドブレーキストッパーの場合 ... サイドブレーキへ配線していますか？

※ 本体不良か配線不良かの確認は、カウントダウン中に①、②共、強制的に本体白線 (Dレンジストッパー)、灰色線 (サイドブレーキストッパー) に12Vを入れた時に **Err** (エラー) 表示をしエンジン停止すれば、本体は正常です。

→ 配線を再確認して下さい。

# FET

株式会社 エフイーティー  
〒157-0071 東京都世田谷区千歳台4-30-11  
TEL 03-5490-2551 FAX 03-5490-9483

## 特長

1. TB-206はオート/マニュアル式ターボタイマーです。  
オート機能は走行状況 (エンジン回転数) にあわせてタイムアップ/ダウンするオルタネータのリプル電圧検出を採用。オート機能の為の配線は必要ありません。  
またオート機能は、2段階の切替え付  
【オート機能】  
AUTO 1 オートの上がり早い 010~400 (10秒~4分、10秒単位)  
AUTO 2 オートの上がり遅い  
【マニュアル機能】  
MANU 030、100、200、...900、10、15、20、030 (30秒、1分、2分...9分、10分、15分、20分、30秒)
2. TB-206の安全機構は、  
① サイドブレーキに対応する ... サイドブレーキストッパー機構、  
② オートマチック車に対応する ... Dレンジストッパー機構 (日産車以外) があります。  
① サイドブレーキストッパーは、従来からのターボタイマーに採用されている方式です。  
《配線方法》 純正のサイドブレーキ線にTB-206の灰色線を接続します。  
《動作》 タイマーカウントダウン中にサイドブレーキを解除すると残り時間を無視してTB-206が **Err** 表示をし緊急停止します。  
② Dレンジストッパーは、取付車種がオートマチック車 (日産以外) の場合に、最も簡単配線で働く新採用の安全機構です。  
《配線方法》 コネクティングKITのスターター線 (白線) に接続します。  
《動作》 タイマーカウントダウン中にシフトレバーを走行レンジにすると残り時間を無視してTB-206が **Err** 表示をし緊急停止します。  
※ ミッション車、日産オートマチック車は配線しないで下さい。

## ご注意

1. TB-206はマイコン式ターボタイマーです。タイマー動作確認は、タイマー表示後、約5秒程度たってエンジンOFFさせるとカウントダウンします。  
(タイマー表示後、すぐにエンジンをOFFしても動きません)
2. TB-206は12V車専用です。トヨタランドクルーザーにて、302/15が適応車の場合AUTOモードは使用出来ません。
3. サイドブレーキストッパー機構の配線 (灰色線) は必ず行い、サイドブレーキを解除した時にTB-206が **Err** (エラー) 表示をし緊急停止する事を確認下さい。
4. 密閉された場所でのアフターアイドルリングは大変危険ですのでご使用にならないで下さい。
5. 日産オートマチック車で88/6~は、キーロックシステムが装着されています。タイマー動作 (アフターアイドルリング) 中にエンジンキーが抜けませんので、別売のキーロックリレーアダプタを併用して下さい。(P. 4 適応表参照)
6. リモコンドアロック装着車はタイマー動作 (アフターアイドルリング) 中にリモコンドアロックは使用出来ません。手動キーで施錠して下さい。
7. 純正オートライト装着車でドアスイッチ連動による解除 (日産、他) する車種ではタイマー作動時は必ずライトスイッチをOFFにして下さい。
8. オートチルトステアリング、オートシートポジション装着車は、タイマー動作 (アフターアイドルリング) させた時は純正オート機構は働きません。

## 取付方法

T B - 2 0 6取付は、車種別専用ハーネスの別売り、F E TコネクティングK I Tをご使用下さい。

1. F E TコネクティングK I Tと接続する前に、T B - 2 0 6の黒線を車輻金属部分に接続(ポディアース)して下さい。
2. F E TコネクティングK I TとT B - 2 0 6の3Pコネクタを接続して下さい。

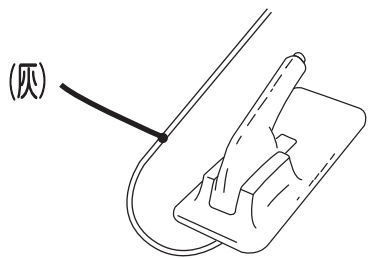
以上で基本配線は終了しました。オート機能用の配線は必要ありません。

### 3. 安全機構(セーフティ回路)の配線

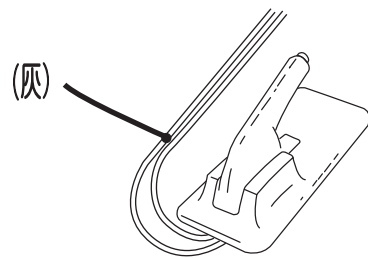
#### ① サイドブレーキストッパー機構(灰色線)

T B - 2 0 6灰色線を車輻サイドブレーキの信号線に接続して下さい。

- (1) サイドブレーキ線 1本  
そのまま灰色線を接続して下さい。



- (2) サイドブレーキ線 2本  
サイドブレーキランプ点灯中 0V  
サイドブレーキランプ消灯中 12V  
に接続して下さい。



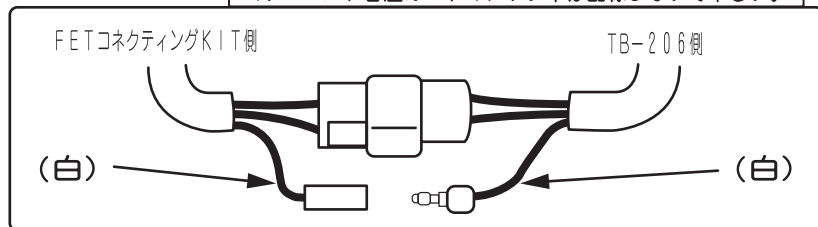
#### ② Dレンジストッパー機構(白色線)

(この機能は日産以外のオートマチック車だけ働きます)

※ミッション車、日産オートマチック車は配線しても動きません。

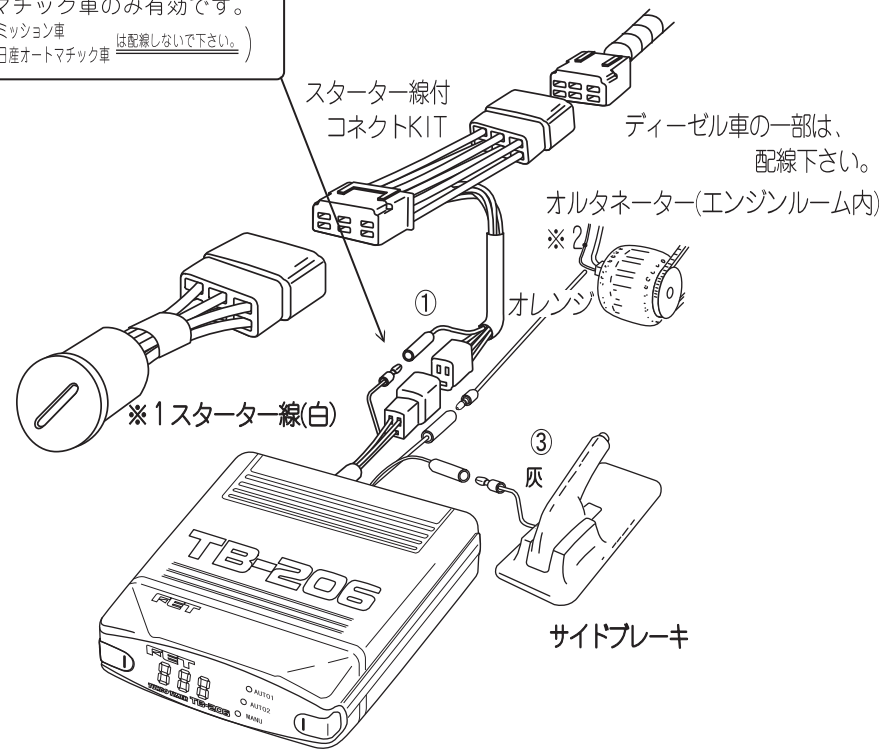
T B - 2 0 6白色線をF E TコネクティングK I Tの白色線(スターター)に接続して下さい。

ミッション、日産オートマチック車は配線しないで下さい。



T B - 2 0 6取付には  
F E TコネクティングK I T  
をご使用下さい。

Dレンジストッパー線(白)  
の配線は、日産以外のオート  
マチック車のみ有効です。  
(ミッション車  
日産オートマチック車は配線しないで下さい。)

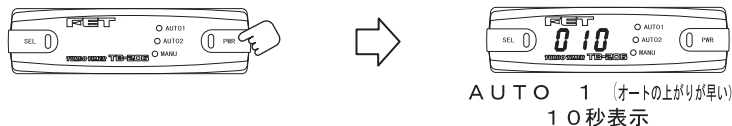


※ 安全機構(セーフティ回路)の配線は確実に取り、タイマーカウントダウン中にサイドブレーキまたは、シフトレバー(日産以外)を動かした時に、T B - 2 0 6が E r r (I r r) 表示をし、エンジンストップする事を確認して下さい。

## 操作方法

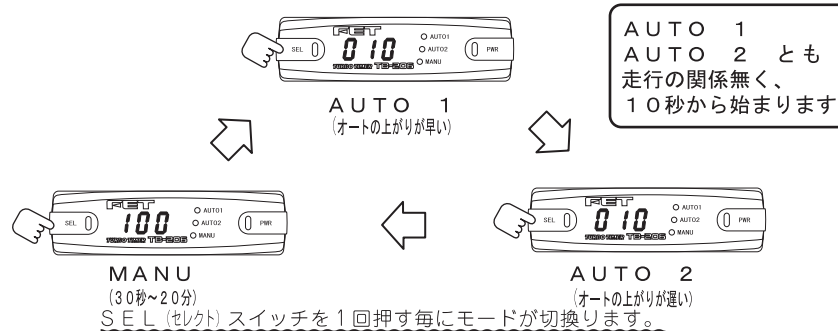
1. エンジンをかけて下さい。

2. TB-206、本体右横のPWR (パワー) スイッチを1回押して下さい。



### 【機能切替え方法】

AUTO 1 (オートの上りが早い)    AUTO 2 (オートの上りが遅い)    MANU (30秒~20分)

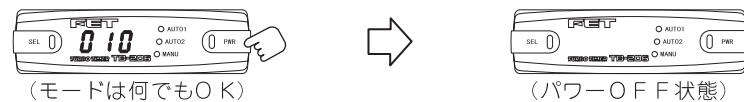


### 【ゲーム機能】

TB-206 はターボタイマー機能以外にスロット機能のゲーム搭載。

TB-206 表示状態から

1. PWR (パワー) スイッチを1回押して表示を消して下さい。



2. PWR (パワー) スイッチを3秒以上押して下さい。



3. SEL (セレクト) スイッチを押す。(スロットゲームスタートします)



- ※ SEL (セレクト) スイッチを押すとゲームは繰返します。
- ※ この状態でエンジンを切ると、最初の機能モード時間分のカウントダウンをします。

**MANU時間** 030 (30秒)、100 (1分)、200 (2分)、300 (3分)、  
400 (4分)、500 (5分)、600 (6分)、700 (7分)、  
800 (8分)、900 (9分)、10 (10分)、15 (15分)、20 (20分)  
の13通りが登録されています。

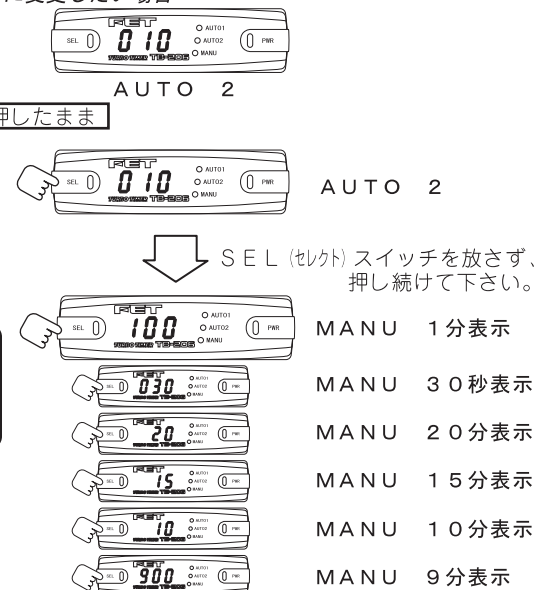
**AUTO時間** 010 (10秒) ~ 400 (4分) (10秒単位でアップ、ダウンします)

### 【MANU時間の変更方法】

機能切替え方法の AUTO 2 から MANU に切替える時にSEL (セレクト) スイッチを押したままにします。

例. 1分が登録されていて、6分に変更したい場合

1. SEL (セレクト) スイッチを押したまま



AUTO 2モードからMANUモードに切り換り、MANU時間のカウントダウンになります。

2. 600 (6分) 表示のところでSEL (セレクト) スイッチを放す。



- ターボタイマーカウントダウン中にSEL (セレクト) スイッチを押すと時間短縮ができます。
- 安全機構 (セーフティ回路) の確認は、カウントダウン中にサイドブレーキ、または、シフトレバー (日産以外) を動かした時に Err (エラー) 表示をし、タイマー停止する事を確認下さい。

## トラブルシューティング

### 表示しない

- ① コネクトKITは合っていますか？
- ② 本体黒線(ボディアース)は確実に車体金属部分に固定されていますか？

### 表示するがカウントダウンしない

- ① コネクトKITは合っていますか？  
テスターがあれば、コネクトKITの赤線が12V(常時電源線)、黄色が1G12V(イグニッション12V)になっているか確認下さい。
- ② 本体表事後(5秒以内)、すぐにエンジンを切っていませんか？

### 安全機構(セーフティ回路)が働かない

- ① Dレンジストッパー機構の場合 …スターター線を接続していますか？  
…オートマチックですか？  
…日産車以外ですか？
- ② サイドブレーキストッパーの場合…サイドブレーキへ配線していますか？

※本体不良か配線不良かの確認は、カウントダウン中に①、②共、強制的に本体白線(Dレンジストッパー)、灰色線(サイドブレーキストッパー)に12Vを入れた時に

**E r r** (エラー) 表示をしエンジン停止すれば、本体は正常です。

→配線を再確認して下さい。